

# 扱 い

ラテ：令和8年3月26日 17:00解禁

新聞：令和8年3月27日 朝刊

## 報道発表



令和8年3月26日

### 文化審議会の答申（登録有形文化財（建造物）の登録）

文化審議会（会長 しまたに ひろゆき 島谷 弘幸）は、令和8年3月26日（木）に開催された同審議会文化財分科会の審議・議決を経て、新たに139件の建造物を登録するよう文部科学大臣に答申しました。

この結果、官報告示を経て、登録有形文化財（建造物）は14,889件となる予定です。

#### 1. 今回答申された登録有形文化財（建造物）の概要

	新規登録	累 計
登 録 件 数	139	14,889
関係都道府県数	30	47
関係市町村(区)数	49	1,046

#### ○時 代 別 (件)

	江戸以前	明 治	大 正	昭 和			計
				前期 (S元～ S20)	中期 (S21～ S40)	後期 (S41～ S64)	
新規登録	32	42	21	28	5	11	139
累 計	2,685	4,641	2,972	3,783	708	100	14,889

#### ○種 別 (件)

	産 業			交通	官公 庁舎	学校	生活 関連	文化 福祉	住宅	宗教	治山 治水	他	計
	1次	2次	3次										
新規	0	3	10	21	0	2	0	10	73	19	0	1	139
累 計	141	1,523	1,815	557	252	463	338	531	6,695	2,256	225	93	14,889

(件)

	建 築 物	土木構造物	その他の工作物	計
新規登録	97	19	23	139
累 計	11,821	716	2,352	14,889

今回の答申における主なもの

① 鱶口形の庇が異彩を放つ国道のトンネル

003 <sup>うすべつ</sup>薄別トンネルほか4件 北海道札幌市 昭和44年

<sup>しこつとうや</sup>支笏洞爺国立公園の北部を貫く<sup>じょうざんけいこくどう</sup>定山溪国道の一部をなす、延長175メートルのトンネル。東坑門に張り出す大きな庇は、両脇を深く抉って、雪崩防護と緩和照明の機能を備え、カーブからトンネル侵入時の視距離も確保する。鱶の口のような造形が異彩を放つ。



② 独特な外観が目を惹く旧銀行店舗

021 <sup>しもつけ</sup>旧下野中央銀行<sup>きつれがわ</sup>喜連川支店店舗 栃木県さくら市 昭和4年

奥州街道に西面して建つ旧銀行の店舗。鉄筋コンクリート造、平屋建で上部にパラペットを付す。外壁は八角形柱型、半円アーチや四葉型の窓で飾り、人造石とタイルで仕上げる。独特な外観の銀行建築で、地域の歴史的景観の核をなす。現在は市の観光協会事務所及び案内所として活用。



③ 戦後京都の文化サロンとなった名喫茶

051 喫茶ソワレ 京都府京都市 昭和23年頃／昭和35年頃改修

木屋町の西側、高瀬川に面して建つ喫茶店。外観はハーフティンバーで二階を迫出し、正面に円錐屋根の塔屋を載せる。内部は、柱や梁などナグリ仕上、腰壁廻りに葡萄や草花の木彫で装飾するなど工芸的なつくりとし、青色の照明が印象的な雰囲気漂わせる。戦後京都の名喫茶の一つ。



④ 紡績業の隆盛を伝える重厚な旧事務所

064 旧尼崎紡績本社事務所 兵庫県尼崎市

明治33年／明治後期・昭和前期増築、令和元年改修

阪神大物<sup>はんしんだいもつ</sup>駅から南東に位置する旧紡績会社の本社事務所。煉瓦造二階建てで、南面に玄関ポーチを突出する。各階の平面は中廊下を通し、二階の北西を貴賓室とする。重厚な外観で、近代尼崎の紡績業の隆盛を伝える。現在は市が限定的に公開活用。



⑤ 全国一の高さを誇る雄大な鉄道橋

133 高千穂<sup>たかちほきょうりょう</sup>橋梁 宮崎県高千穂町 昭和46年

岩戸川の下流の深い渓谷に架かる鉄道橋。中央スパン118メートルとし、3径間を連続する長大なワーレントラスを架ける。地上105メートルの高さは鉄道橋として全国一を誇り、急峻な地形と相まり、雄大な鉄道景観を形成する。現在は観光列車を運行。



⑥ 昭和戦前の御嶽の神社化を伝える本殿

136 島根<sup>しまにどんほんでん</sup>殿本殿ほか3件 沖縄県北中城村<sup>きたなかぐすく</sup> 昭和15年

集落中心部に位置する熱田御嶽<sup>あつたうたき</sup>を昭和15年に島根殿神社として建立された。本殿は鉄筋コンクリート造、一間社流造り、屋根に鳥袂付きの鬼瓦を載せる。細部意匠まで精巧につくった耐火建築で、昭和戦前に沖縄で進展した御嶽の神社化を物語る貴重な社殿。



<担当> 文化庁文化財第二課 電話：075-451-4111（代表）

課長 田中 禎彦

課長補佐 上田 和輝

登録部門 清永 洋平、井東 大典、小野寺 洋介（内線 9755）

審議会係 今村 結記、市橋 弥生（内線 9756）



名称	所在地	建設年代	特徴等	種別	種別	基準
32 新川家(にっかわけ)住宅主屋	神奈川県横浜市区	M中期/S10頃増築	八王子街道南方の丘陵斜面に東面して建てつ農家の主屋。小屋内を蚕室とし、両妻に通風や採光用の窓を開ける。明治期の養蚕農家の好例。	建築物	住宅	1
33 鈴木家住宅主屋	神奈川県逗子市	S23頃/S30頃増築、H15頃改修	昭和戦前期に集落移転で造成された逗子駅北側の住宅地にある主屋。床廻りなど、銘木を用いた良質な近代和風住宅。	建築物	住宅	2
34 若鶴酒造昭和蔵庫庫	富山県砺波市	S48	JR油田駅西側の広大な敷地に昭和蔵庫庫と並び東面して建つ醸造施設。階高が深い天空間に清酒需要の増大に対応した大規模な醸造施設。	建築物	産業2次	1
35 龍門寺本堂	石川県七尾市	E前期/S29改修	市街地西方の山中に位置する曹洞宗寺院の本堂。典型的な方丈形式の本堂。虹梁や拳鼻の陰線に古式を残す仏堂。	建築物	宗教	2
36 駒形染物弓(こまがたのこまゆみ)神社本殿	長野県長野市	文久3(1863)頃/S42改修	善光寺北方に位置する神社本殿。屋根は檜木造で茅葺(鉄板仮葺)。屋根形式や神殿を配る点に地方的特色を示す。	建築物	宗教	2
37 小山家住宅主屋	長野県長野市	M後期	犀川右岸に位置する旧家の屋敷。主屋は正面の屋根を切上げ下屋を通し、棟に越屋根を伝える民家。土蔵は窓廻りや軒庇腹を漆喰で丁寧に仕上げ、雫れは主室に一間半幅の床を敷き、落掛は丸太。旧家の屋敷構成を構成する。長屋門は中央番寄りの門口の冠木に男梁女梁を重ねるなど重厚なつくり。風格ある構え。	建築物	住宅	1
38 小山家住宅土蔵及び離れ	長野県長野市	S前期	善光寺北西の境内奥に南面する本殿は三間社流造り、銅板葺き。庇は開口三間分を広い一間として中備に龍彫刻を飾る。大規模で、幕末らしい華やかな彫刻で飾られた本殿。拝殿及び祝詞殿は向拝の虹梁形頭貫と桁の間を仙人彫刻で埋めたるなど見応えあるつくり。	建築物	住宅	1
39 小山家住宅長屋門	長野県長野市	文久3(1863)/M12増築	善光寺北西の境内奥に南面する本殿は三間社流造り、銅板葺き。庇は開口三間分を広い一間として中備に龍彫刻を飾る。大規模で、幕末らしい華やかな彫刻で飾られた本殿。拝殿及び祝詞殿は向拝の虹梁形頭貫と桁の間を仙人彫刻で埋めたるなど見応えあるつくり。	建築物	宗教	2
40 湯福(ゆぶく)神社本殿	長野県長野市	文政12(1829)/M12、T11増築、S37改修	小幡城跡南側の西斜面に位置する小幡義塾塾長の木村熊二の旧書斎。二階は座敷とし、書院に大きく下地窓を開ける。眺望優れた被風風の建物。現在は市が所有し、公開活用を検討中。	建築物	宗教	2
41 湯福神社拜殿及び祝詞殿	長野県長野市	M33	小幡城跡南側の西斜面に位置する小幡義塾塾長の木村熊二の旧書斎。二階は座敷とし、書院に大きく下地窓を開ける。眺望優れた被風風の建物。現在は市が所有し、公開活用を検討中。	建築物	住宅	1
42 水明楼(すいめいろう)	長野県小諸市	S43/H9改修	碓山美術館の附館10周年を記念し、建設工事に地域の教員や学生が奉仕して建てた展示室兼休憩室と収蔵庫。ガラス(ス)ーハウスは払下げの柱木を積んで壁体とし、切妻屋根は石置板葺風モルタル塗の独特な外観。倉は破風板上部に多数の十字架を飾る独特な外観。	建築物	文化福祉	1
43 碓山美術館グズベリーハウス	長野県安曇野市	S45	碓山美術館の附館10周年を記念し、建設工事に地域の教員や学生が奉仕して建てた展示室兼休憩室と収蔵庫。ガラス(ス)ーハウスは払下げの柱木を積んで壁体とし、切妻屋根は石置板葺風モルタル塗の独特な外観。倉は破風板上部に多数の十字架を飾る独特な外観。	建築物	文化福祉	1
44 碓山美術館美術の倉	長野県安曇野市	S45	碓山美術館の附館10周年を記念し、建設工事に地域の教員や学生が奉仕して建てた展示室兼休憩室と収蔵庫。ガラス(ス)ーハウスは払下げの柱木を積んで壁体とし、切妻屋根は石置板葺風モルタル塗の独特な外観。倉は破風板上部に多数の十字架を飾る独特な外観。	建築物	文化福祉	1
45 養老駅本屋	岐阜県養老町	T8/R4改修	養老町の玄関口となる駅舎。内部中央は待合室で左右に部屋を配す。和風を基調としつつ、ドーム窓など洋風を加味した外観の駅舎。	建築物	交通	1
46 旧高北家住宅主屋	三重県名張市	S36頃/S56移築、H29改修	市街地中心部に位置する農耕具製造販売業の創業家の旧宅。座敷境の欄間には馬と鞍をモチーフとした彫刻を飾り、生業を称える。現在は市が所有し、市民センターの貸館として活用。	建築物	住宅	2
47 長慶寺本堂	三重県名張市	享保12(1727)	市街地北西に位置する真言宗寺院の本堂と庫裏。本堂は一重入母屋造階付で正面に一間向拝を付す。向拝の木鼻や中備葦葺など彫刻秀逸。庫裏は南面中央に式台を構え、床間の貼付壁など古刹の格式を示す庫裡。	建築物	住宅	2
48 長慶寺庫裏	三重県名張市	天明元(1781)/日末期増築、S後期改修	市街地北西に位置する真言宗寺院の本堂と庫裏。本堂は一重入母屋造階付で正面に一間向拝を付す。向拝の木鼻や中備葦葺など彫刻秀逸。庫裏は南面中央に式台を構え、床間の貼付壁など古刹の格式を示す庫裡。	建築物	宗教	2
49 旧伊賀焼陶磁器工業協同組合事務所	三重県伊賀市	S14/R3改修	市街地北西に位置する真言宗寺院の本堂と庫裏。本堂は一重入母屋造階付で正面に一間向拝を付す。向拝の木鼻や中備葦葺など彫刻秀逸。庫裏は南面中央に式台を構え、床間の貼付壁など古刹の格式を示す庫裡。	建築物	産業2次	1
50 鶴清(つるせ)	京都府京都市	S7	市街地北方の山間に所在する伊賀焼の旧協同組合事務所。外壁は下見板張で、内部は和風とする。業元が多く所在する地域を象徴する旧事務所。現在は飲食店として活用。	建築物	産業2次	1
51 喫茶ソアラ	京都府京都市	S23頃/S35頃改修	市街地北方の山間に所在する伊賀焼の旧協同組合事務所。外壁は下見板張で、内部は和風とする。業元が多く所在する地域を象徴する旧事務所。現在は飲食店として活用。	建築物	産業3次	1
52 海眼寺観音堂	京都府福知山市	M10/S10移築、R6改修	高瀬川西岸に建つ木造3階建旅館。3階の大江間は148畳半で折上格天井を張る。鴨川沿いの風情をつくる大規模な旅館。	建築物	産業3次	2
53 海眼寺山門	京都府福知山市	嘉永6(1853)	高瀬川西岸に建つ木造3階建旅館。3階の大江間は148畳半で折上格天井を張る。鴨川沿いの風情をつくる大規模な旅館。	建築物	産業3次	2
54 天満屋ビル	大阪府大阪市	S10/S22・H11改修	市街地北西に位置する真言宗寺院の観音堂と山門。観音堂は向拝の虹梁形頭貫上に獅子と牡丹の彫刻を飾り、内部の木彫など全体工芸的な雰囲気を出す。鐘楼門は一間一戸の楼門。上層は桁行三間の中央間に火灯窓を構え、高欄付縁を飾る。木鼻や窓棧など時代相を示し、境内の正面をつくる。	建築物	宗教	2
55 淡路町(あわじまち)洋館(田中井齒科商店)	大阪府大阪市	T後期/S16・R7改修	築港大道路に南面して建つ旧回漕業の事務所兼住宅。設計は小笠原洋光(よしみつ)。幾何学的意匠の外観で昭和戦前の流行を伝える。淡路町の交差点に建つ旧歯科用品卸商の店舗。額縁状に縁取った北東隅部は柱形を現し、角地を強調する独特な外観の事務所ビル。	建築物	産業3次	2
56 福井家住宅主屋	大阪府堺市	S17/R2改修	浜寺公園東方の住宅地に位置する錦州問屋の隠居主屋。北側の洋室は和風の欄を備えるなど、和洋の要素を巧みに取り入れ、趣味性に富む。現在は宿泊施設として活用。	建築物	住宅	2
57 旧岡本家別邸主屋	大阪府貝塚市	E末期/M前期増築、S前期/同60頃改修	貝塚寺内町の御下飯(おしたすじ)に西面する旧町年寄所有の町家。増築入量の欄間や釘隠しは桐をモチーフ。繊細な出格子構えが寺内町の景観に寄与。	建築物	住宅	1
58 池本家住宅主屋	池本家住宅主屋	T前期/S47改修	明石川上流の農村集落に位置する旧醤油醸造販売業の屋敷。敷地中央に建つ主屋の周囲に内蔵など5件を配す。主屋は外壁黒漆塗。東は土間、西は床下は4室を配す。南西の座敷は広大な庭に面し、眺望優れた主屋。内蔵は家財蔵で、窓庇の神壁に錦絵を飾り、通りの景観をつくる。旧炊事場及び長屋は円形の虫籠窓が特徴的で、通りの景観をつくる。外蔵は道具蔵で、窓小さく閉鎖的な外観で敷地東面の景観を形成する土蔵。車庫は旧納屋で、通りに面して円形の虫籠窓を構え、屋敷の景観を特徴づける。門は箱状の柱の頂部に冠木を渡し、3筋の腕木で軒桁を支持する斬新な形式。塀は花崗岩基礎に建ち重厚な屋敷景観を形成する。	建築物	住宅	1
59 池本家住宅内蔵	池本家住宅内蔵	S4/S47改修	明石川上流の農村集落に位置する旧醤油醸造販売業の屋敷。敷地中央に建つ主屋の周囲に内蔵など5件を配す。主屋は外壁黒漆塗。東は土間、西は床下は4室を配す。南西の座敷は広大な庭に面し、眺望優れた主屋。内蔵は家財蔵で、窓庇の神壁に錦絵を飾り、通りの景観をつくる。旧炊事場及び長屋は円形の虫籠窓が特徴的で、通りの景観をつくる。外蔵は道具蔵で、窓小さく閉鎖的な外観で敷地東面の景観を形成する土蔵。車庫は旧納屋で、通りに面して円形の虫籠窓を構え、屋敷の景観を特徴づける。門は箱状の柱の頂部に冠木を渡し、3筋の腕木で軒桁を支持する斬新な形式。塀は花崗岩基礎に建ち重厚な屋敷景観を形成する。	建築物	住宅	1
60 池本家住宅長屋及び旧炊事場	池本家住宅長屋及び旧炊事場	S4頃	明石川上流の農村集落に位置する旧醤油醸造販売業の屋敷。敷地中央に建つ主屋の周囲に内蔵など5件を配す。主屋は外壁黒漆塗。東は土間、西は床下は4室を配す。南西の座敷は広大な庭に面し、眺望優れた主屋。内蔵は家財蔵で、窓庇の神壁に錦絵を飾り、通りの景観をつくる。旧炊事場及び長屋は円形の虫籠窓が特徴的で、通りの景観をつくる。外蔵は道具蔵で、窓小さく閉鎖的な外観で敷地東面の景観を形成する土蔵。車庫は旧納屋で、通りに面して円形の虫籠窓を構え、屋敷の景観を特徴づける。門は箱状の柱の頂部に冠木を渡し、3筋の腕木で軒桁を支持する斬新な形式。塀は花崗岩基礎に建ち重厚な屋敷景観を形成する。	建築物	住宅	1
61 池本家住宅土蔵	池本家住宅土蔵	S4頃	明石川上流の農村集落に位置する旧醤油醸造販売業の屋敷。敷地中央に建つ主屋の周囲に内蔵など5件を配す。主屋は外壁黒漆塗。東は土間、西は床下は4室を配す。南西の座敷は広大な庭に面し、眺望優れた主屋。内蔵は家財蔵で、窓庇の神壁に錦絵を飾り、通りの景観をつくる。旧炊事場及び長屋は円形の虫籠窓が特徴的で、通りの景観をつくる。外蔵は道具蔵で、窓小さく閉鎖的な外観で敷地東面の景観を形成する土蔵。車庫は旧納屋で、通りに面して円形の虫籠窓を構え、屋敷の景観を特徴づける。門は箱状の柱の頂部に冠木を渡し、3筋の腕木で軒桁を支持する斬新な形式。塀は花崗岩基礎に建ち重厚な屋敷景観を形成する。	建築物	住宅	1
62 池本家住宅車庫(旧納屋)	池本家住宅車庫(旧納屋)	T前期/S4、同中期改修	明石川上流の農村集落に位置する旧醤油醸造販売業の屋敷。敷地中央に建つ主屋の周囲に内蔵など5件を配す。主屋は外壁黒漆塗。東は土間、西は床下は4室を配す。南西の座敷は広大な庭に面し、眺望優れた主屋。内蔵は家財蔵で、窓庇の神壁に錦絵を飾り、通りの景観をつくる。旧炊事場及び長屋は円形の虫籠窓が特徴的で、通りの景観をつくる。外蔵は道具蔵で、窓小さく閉鎖的な外観で敷地東面の景観を形成する土蔵。車庫は旧納屋で、通りに面して円形の虫籠窓を構え、屋敷の景観を特徴づける。門は箱状の柱の頂部に冠木を渡し、3筋の腕木で軒桁を支持する斬新な形式。塀は花崗岩基礎に建ち重厚な屋敷景観を形成する。	建築物	住宅	1
63 池本家住宅門及び塀	池本家住宅門及び塀	S49	明石川上流の農村集落に位置する旧醤油醸造販売業の屋敷。敷地中央に建つ主屋の周囲に内蔵など5件を配す。主屋は外壁黒漆塗。東は土間、西は床下は4室を配す。南西の座敷は広大な庭に面し、眺望優れた主屋。内蔵は家財蔵で、窓庇の神壁に錦絵を飾り、通りの景観をつくる。旧炊事場及び長屋は円形の虫籠窓が特徴的で、通りの景観をつくる。外蔵は道具蔵で、窓小さく閉鎖的な外観で敷地東面の景観を形成する土蔵。車庫は旧納屋で、通りに面して円形の虫籠窓を構え、屋敷の景観を特徴づける。門は箱状の柱の頂部に冠木を渡し、3筋の腕木で軒桁を支持する斬新な形式。塀は花崗岩基礎に建ち重厚な屋敷景観を形成する。	建築物	住宅	1
64 旧尾崎紡績本社事務所	兵庫県尼崎市	M33/M後期増築	阪神大物(たいもつ)駅から南東に位置する旧紡績会社の本社事務所。二階北西角に鉄板天井の貴賓室が残る。紡績業の隆盛を伝えるランドマーク的な存在。現在は市が所有し、限定的に公開活用。	建築物	産業2次	1



名称	所在地	建設年代	特徴等	種別	種別	基準
107 森家住宅主屋		M前期/S3・同56・H20改修	船喰川右岸の集落に位置する旧家の主屋。敷地中央に南面して建つ主屋の周囲に釜屋や米蔵など7件を配す。主屋は茅葺(鉄板仮葺)で四週に本瓦葺下屋を廻らし、南面中央の式台玄関などに旧家の格式を留める。釜屋は外壁漆喰塗で、彫り下見取を高く張る。小規模ながら本瓦葺とした重厚な外観。米蔵は各階板敷の一室で、中央の通路に地棟を受け、小屋は登梁を水平の檼で繋ぐ。丁葺なつりの土蔵。長屋門は通りに面して出格子窓を構える。基礎や門口廻りには黒色の緑色片瓦を用いた重厚なつくり。中間は小振金総縁の腕木門で、袖障は上部に欄間を設ける。敷地導入部の景観を彩る。北側は長大で分厚い石塀で、荒々しい存在感が特色ある地域の景観を形成。南側は敷地の南辺を面する長大な石塀。北塀よりも洗練された精緻なつくり。東側は長屋門と北塀の間に設けた塀。外側は錠状に2段の見取を付し、上・下方向にスリット状の開口を設けるなど全体に統一したつくり。	建築物	住宅	1
108 森家住宅釜屋		S3同56改修		建築物	住宅	1
109 森家住宅米蔵		M38		建築物	住宅	1
110 森家住宅長屋門		M中期/S56改修		建築物	住宅	1
111 森家住宅中門及び袖塀	徳島県徳島市	M中期		工作物	住宅	1
112 森家住宅北塀		M中期		工作物	住宅	1
113 森家住宅南塀		M中期		工作物	住宅	1
114 森家住宅東塀		S前期		工作物	住宅	1
115 延寿閣別館	香川県丸亀市	S8/R5改修	丸亀城跡三の丸にある迎賓施設。15量の座敷は床柱や床板に櫛を用いるなど良材を吟味し、讃岐平野への眺望が優れた上質な座敷棟。現在は市の宿泊施設として活用。	建築物	文化福祉	2
116 明治天皇丸亀行在所址碑	香川県丸亀市	T11/S47・R元移築	丸亀護国神社境内に建つ明治天皇の行幸記念碑。頂部に銅製の鳳凰像を飾り、裝飾扣えつつも格調を高めめた外観の記念碑。	工作物	その他	3
117 旧小西家住宅(西谷)主屋	香川県さぬき市	M34/S中期増築、H13頃改修	市街地南東部に位置する旧家の主屋。南面中央に式台玄関を配し、大床を構えた玄間など、旧家の格式を示す大規模主屋。	建築物	住宅	2
118 波折(なまおのり)神社本殿		M23/R3改修	津屋崎港の東側に位置する神社。本殿は石積基壇に建つ三間社流造りで屋根銅板葺。四週に縁を廻らし、妻飾りは彫刻などで飾る華やかな社殿。拝殿及び幣殿は内部は一部の彫刻と、上部は二重虹梁を現した雄大なつくり。手水舎は南に井戸。北に手水鉢を配し、四方を吹放つ。小規模ながら境内景観に寄与。二ノ鳥居は石造の明神鳥居で、拜殿及び幣殿の再建に伴い建立した丁葺なつくり。	建築物	宗教	2
119 波折神社拜殿及び幣殿		T9/S54改修		建築物	宗教	2
120 波折神社手水舎	福岡県福津市	T11		工作物	宗教	1
121 波折神社二ノ鳥居		T9		工作物	宗教	1
122 旧藤生家(ふじおのり)住宅主屋	佐賀県唐津市	M前期/S中期・H30改修	唐津城下の北西部、呼子街道に北面して建つ旧藤生問屋の屋敷。主屋の南西の座敷は床・床脇・付書院を備え、床柱は杉の膳丸太。正面庇の腕木に大振りの持送り、街道の景観をつくる。便所兼月見部屋は1階に便所を設け、梯子で上がる二階は見部屋と称し、商家の生活の様相を示す。	建築物	産業3次	1
123 旧藤生家住宅便所兼月見部屋		M前期/S前期増築		建築物	産業3次	1
124 米家(よねけ)住宅主屋		M33/S前期増築、R元改修	球磨川河口に位置する旧船岡問屋の屋敷。南面して建つ主屋の周囲に離れや四ノ蔵など8件を配す。主屋は西面中央に式台玄関、南寄りに洋室を突出する。南庭に面して15畳と14畳の続き座敷を配し、大規模で上質な近代和風の主屋。隠居用の離れは二階座敷に赤松の皮付丸太など用材を吟味した瀟洒なつくり。四ノ蔵は家財蔵。外壁は漆喰塗仕上。腰は浅瓦風の独特な瓦葺。下屋に舟を吊るしたと伝え、赤口の土地柄を示す。五ノ蔵は家財蔵。外壁は漆喰塗で北面は軒を特送り、通り側は腰に八角の海鼠壁を高く張る。小規模ながらも丁寧なつくり。六ノ蔵は床障蔵。外壁は漆喰塗で北面は軒を特送り、通り側は腰に八角の海鼠壁を高く張る。敷地南側の景観を形成。七ノ蔵は米蔵。外壁は漆喰塗で腰は八角の海鼠壁、門口廻りとは外は浅瓦風の独特な瓦葺。角地に建ち、重厚な屋敷構えをつくる。長屋門は北寄りを門口とし、外壁は漆喰塗で腰は八角の海鼠壁、門口廻りは塀放張。通り側は腰に八角の海鼠壁を高く張る。中門は敷地南側の土蔵群への入口に開く腕木門。総構とした中門が重厚な塀とともに旧家の屋敷構えをつくる。北門は通りから引込み建つ開く正門で、扉は半間毎に柱を立て、真鍮漆喰塗とし、腰は八角の海鼠壁。間口の広い門と長大な扉が、旧家の重厚な屋敷構えを形成。	建築物	住宅	2
125 米家住宅離れ		M33頃/R元改修		建築物	住宅	2
126 米家住宅四ノ蔵/腰		文化元(1804)/R元改修		建築物	住宅	1
127 米家住宅五ノ蔵/腰		T3/R元改修		建築物	住宅	1
128 米家住宅六ノ蔵/腰	熊本県八代市	T前期/R元改修		建築物	住宅	1
129 米家住宅七ノ蔵/腰		T前期/R元改修		建築物	住宅	1
130 米家住宅長屋門		M後期/R元改修		建築物	住宅	1
131 米家住宅中門及び塀		T前期/R元改修		工作物	住宅	1
132 米家住宅北門及び塀		M後期/R元改修		工作物	住宅	1
133 高千穂橋梁	宮崎県高千穂町	S46	岩戸川下流の深い渓谷に架かる鉄道橋。高さ一〇五メートルは、鉄道橋として全国一を誇り、急峻な地形と相まって雄大な鉄道景観を形成する。	土木	交通	1
134 小牧醸造石蔵		T7頃/H9改修	川内川と六川の合流地に位置する焼酎の造酒屋の施設。石蔵は大正の水災後の再建と伝え、落石防止等の補修造とし耐火性を高める。当地域の近代期に特有の石蔵。煙突は醸造用のボイラーにかつて併設していたもの。造酒屋のランドマークとして親しまれる。貴重な煉瓦造の煙突。さつま町初の登録物件。	建築物	産業3次	1
135 小牧醸造煉瓦造煙突	鹿児島県さつま町	T7頃/H5移築		工作物	産業3次	1
136 島根殿(しまねどん)本殿		S15	集落中心部に位置する旧御嶽を神社化した社殿。本殿は鉄筋コンクリート造の一間社流造り。昭和戦前に沖繩で進展した、御嶽の神社化を示す貴重な耐火建築の本殿。拜殿は方三間で角柱を立て、内部はタイル貼の土間で縁縁天井を張る。湧水瓦で軒先を飾り、地蔵の特色ある境内景観をつく。アガリエーヌのトーンは東方のニルカイアチアチに向かつて豊饒を祈願する拝所。小規模ながら重厚な姿で、独特な境内景観を形成する。鳥居は本殿と拜殿の軸線上に建つ神明鳥居。全体に簡素なつくりで境内の歴史的な景観を形成する。北中城村初回の登録物件。	建築物	宗教	2
137 島根殿拜殿	沖縄県北中城村	S15		建築物	宗教	1
138 島根殿アガリエーヌトウーン	(きたながすくせん)	S15頃		建築物	宗教	1
139 島根殿鳥居		S15		工作物	宗教	1

注

建設年代:Eは江戸、Mは明治、Tは大正、Sは昭和、Hは平成、Rは令和の略。

種別:土木は土木構造物、工作物はその他工作物の略。

基準:1は国土の歴史的景観に寄与しているもの、2は造形の規範となっているもの、3は再現することが容易でないもの。